

Medical Network

発行 ● 東京女子医科大学東医療センター

〒116-8567 東京都荒川区西尾久 2-1-10 TEL.03-3810-1111 FAX.03-3894-0282

<https://twmu-mce.jp>

病院長あいさつ 内潟 安子



東医療センター病院長の内潟でございます。

コロナ禍の第2のピークが過ぎて、東京の新規感染者数が低下してきました。が、ここに来て、低下の度合いが鈍くなってきていて、200をすこし切る程度で、横ばいとなっています。なんとか新規感染者数が減ってこないかと毎日数字をにらんでいるのは当方だけでしょうか。

しかしもう待ちきれんばかりにGoToキャンペーンが始まりました。GoToトラベルに始まって、GoToイート、GoToイベント、GoTo商店街……さらに「もっと東京」に「地域共通クーポン」を使うと、こんなにお安くなります! という宣伝が情報に疎い当方の耳にも入ってくるようになりました。米国や欧州と比べれば日本は有り難いことではありますが、経済活性化と新型コロナ感染予防はまったく正反対であるため、ここが舵取りのむずかしいところ。

今号が皆さまの目に触れる頃は、このジレンマからすこしは抜け出てほしいなと心から期待しております。

でも、このキャンペーンは待っておられません。GoTo健診です。これは力こぶをいれて推進したいですね。

INDEX

耳鼻咽喉科	2	泌尿器科	8
脳神経外科	3	産婦人科	9
精神科	4	乳腺診療部	10
骨盤底機能再建診療部	5	検査科・光学診療部	11
救急医療科 救命救急センター	6	地域連携室よりお知らせ	12
整形外科	7		



難聴で悩んでいる方
補聴器がうるさくてつけるのを諦めている方

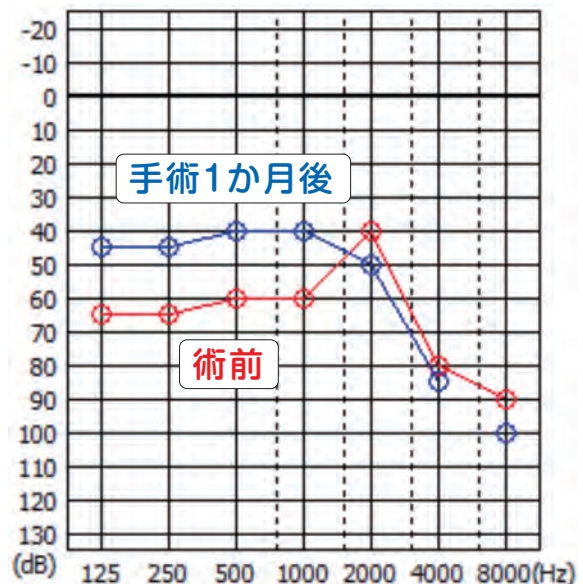
ぜひご紹介ください
経験豊富なスタッフが対応します

当科
手術例

難聴、耳漏を主訴に受診 鼓膜穿孔+鼓室硬化症



耳内アプローチ鼓室形成術Ⅲi



あぶみ骨にきめた骨で作った
コルメラをのせるところ

耳内手術でも
耳小骨再建可能です♪



当科耳科手術は基本的に局所麻酔、日帰りもしくは2泊3日
毎週水曜日 補聴器外来も行っています

ご予約は耳鼻咽喉科で承っております 月～金 14:00～16:00

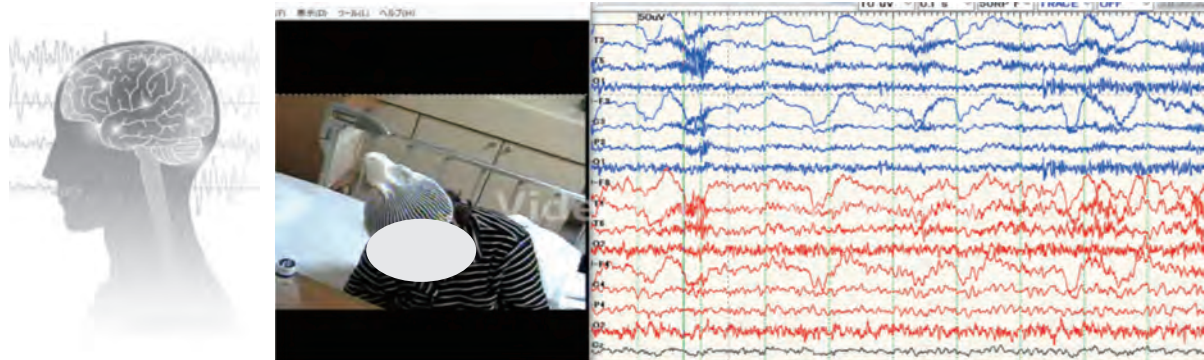
てんかん外来 AM (火・土) 担当:久保田 有一

包括的てんかん診療 ～正確な診断から最先端治療まで～

・原因不明の意識消失、意識障害などをビデオ脳波モニタリング検査にて確定診断します!

従来、原因もなく突然‘発作’を起こす場合、その鑑別として、てんかん、失神、パニック発作などさまざまな原因があります。当科では、ビデオ脳波モニタリングを駆使して、‘発作’の診断を行い治療につなげます。

例) 80歳代女性 繰り返す意識消失→入院検査にて、てんかんと診断→その後発作消失

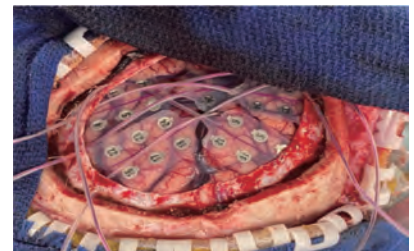


・難治性てんかんに対し、てんかん外科治療にて発作軽減を目指します!

抗てんかん薬数種類服用しても発作が止まらない
難治のてんかんについては、時にてんかん外科により
発作を軽減することが可能です。

当院には、多チャンネル脳波計を導入し、
てんかん専門医による脳波診断のもと外科治療を行います。

20代頭蓋内電極留置の例 →



当科の専門・特殊外来 下記の外来の曜日に合わせてご紹介くださいますとスムーズにご案内できます。

	月	火	水	木	金	土
AM	[脳腫瘍] [しびれ痛み] [手根管症候群] [脊椎・脊髄・末梢神経]	[てんかん] [もの忘れ]		[しびれ痛み] [手根管症候群] [脊椎・脊髄・末梢神経]	[しびれ痛み] [手根管症候群] [もの忘れ] [脊椎・脊髄・末梢神経]	[てんかん] [しびれ痛み] [手根管症候群] [脳ドック] [脊椎・脊髄・末梢神経]
PM	[三叉神経痛] [髄膜種]	[頸動脈・ 脳動脈瘤]	[三叉神経痛] [髄膜種] [間脳下垂体]	[しびれ痛み] [手根管症候群] [脊椎・脊髄・末梢神経] (第1.3.5週)	[顔面けいれん] [三叉神経痛]	

- 電話でのお問い合わせは14:00-16:00の間をお願い致します
 - 頭部外傷や脳卒中が疑われる、緊急の患者さんのご紹介は「24時間365日」対応いたします。
- ※夜間は緊急手術などで対応できない場合もあります。ご了承下さい。

詳細はHPを御覧ください
<http://twmu-mcens.jp/>
 メールで受診の予約ができます





男性更年期専門外来(精神科)

男性更年期障害は、中年男性の男性ホルモンの低下により、身体症状(身体の痛み、筋力の低下)、精神症状(抑うつ気分、不安、不眠)、性機能症状(性欲減退、勃起力の低下)を主体としています。

男性更年期障害はその多様な病態、およびアンドロゲン低下による臓器機能低下を示すことから、LOH症候群(late-onset hypogonadism syndrome、加齢男性性腺機能低下症候群)ともいわれています。

ストレスは40歳代にピークに達するといわれており、ちょうどその頃、男性の性腺機能が落ち、遊離テストステロン(FT)の低下による男性のうつ症状が現れやすくなります。そこに、男性ホルモン補充療法(androgen replacement therapy: ART)を行うと効果的な場合も多くみられます。

当科は、40歳以上の男性のうつ病や不安症の方で、希望される場合、男性更年期の可能性も検査し対応を検討する「男性更年期専門外来」(毎週木曜日午前)を設けました。

その場合、いくつかの自己評価尺度をチェックしていただき、FT、黄体ホルモン(LH)、卵胞刺激ホルモン(FSH)、テストステロン、前立腺特異抗体(PSA)などを調べます。

FT値が8.5pg/mL未満の場合、ARTをするかどうか、患者さんと相談します。その後は3ヵ月おきに治療効果および副作用の評価をします。当然、必要あれば、抗うつ薬や漢方の使用も考慮します。

40歳以上の男性で、体調不良や気分の変化を感じている方は、一度当科男性更年期専門外来を受診してみてもいいでしょう。

当科では他に、

「成人期発達障害(毎週火曜日午前)」、

「職域のうつ(毎週水曜日午前)」、

「月経前不快気分障害(PMDD)(毎週木曜日午前)」、

「認知症周辺症状(BPSD)(毎週金曜日午前)」の専門外来も設けています。

なお、各専門外来の時間枠内に、その専門外来疾患以外の診察も致します。気軽に精神科外来にお問い合わせください。

03-3810-1111 内線3451

東京女子医科大学東医療センター精神科スタッフ一同



膀胱・子宮・直腸・小腸などが下垂し膣から脱出してくることを骨盤臓器脱と言います。

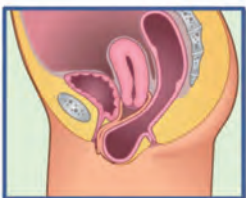
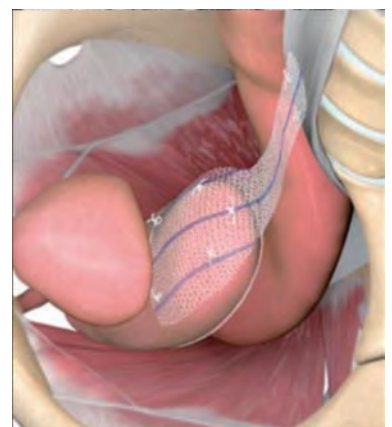
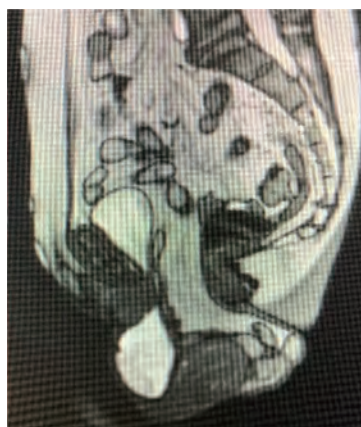
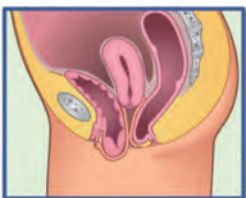
骨盤臓器脱に対して

ロボット支援下仙骨膣(子宮)固定術

2020年6月から開始しました。

施設認定取得しており、保険適用です。

従来の腹腔鏡手術と同じ費用負担で、より術後回復が早く、安全性も向上しました。



	月	火	水	木	金	土
午前	再診外来	初診外来	再診外来	手術	手術	
午後	膀胱造影 尿流動態検査	術前外来 セカンド・ オピニオン	術前外来 セカンド・ オピニオン	手術		

当科は区東北部唯一の救命センターとして重症初療・集中治療・Acute Care Surgeryを柱に、災害医療にも力を入れております。



Acute care surgery (外傷外科)



都内の3次受け入れ件数Topの救命センターとして、年間2,000件以上を応需しています。重症外傷、手術が必要な急性腹症、ショック、急性腎不全、急性呼吸不全等お困りの症例があれば御一報をください。当科スタッフが随時対応します。

重症初療・集中治療



特徴として、初療から手術、集中治療まで救命治療を一貫して行っています。High volumeに対応できるspeedyさを兼ね備えています。災害医療は東京消防と連携しながら、地域を災害から守るべく

災害医療



訓練や災害での医療スキルを研いでおります。また区東北部の災害対策として、図上訓練や災害専門家による講演会等を開催しております。FACE BOOKやHPにて随時お知らせいたします。

3次救急直通電話:

03-3893-1311 重症専用
(24時間365日)



外来表

	月	火	水	木	金	土
午前	千葉 小林 井上	高築 佐藤 井上	山本 早田 高築	山本 佐藤 矢吹	王 井上 保母	担当医
		小林	田口		山本/佐藤	
	午後 井上	井上		千葉 山本	王	

【各医師の専門領域】

- 千葉純司(教授)…膝・股関節・RA
- 山本直也(臨床教授)…脊椎・脊髄外科
- 井上靖雄(講師)…膝・RA・体外衝撃波
- 王興栄(助教)…RA
- 矢吹明子(助教)…手の外科
- 田口将史(助教)…股関節
- 高築義仁(助教)…手の外科
- 佐藤 統(助教)…脊椎・脊髄外科
- 小林小夏(助教)…一般整形
- 早田浩一朗…股関節
- 保母香…骨粗鬆症・ロコモドック

当科では体外衝撃波を用いた疼痛治療を行っています。

当科で導入しました体外衝撃波疼痛治療装置のデュオリスSD1を用い、様々な疾患(下記適応疾患をご覧ください。)に対して、積極的に治療を行っております。なお、国内の保険適用は今のところ難治性足底腱膜炎のみになります。その他の疾患に対しては保険適用外になりますので申し添えます。対象の疾患の患者さんがいましたら当科までご紹介下さい。現在毎週火曜午前に井上が体外衝撃波外来を行っております。

【保険適用】

- 難治性足底腱膜炎

【保険適用外】

- 足底腱膜炎
- アキレス腱炎
- 上腕骨外側上顆炎
- 石灰沈着性腱板炎
- 腱板炎

適応疾患

- 膝蓋腱炎
- 大転子部痛
- 骨折遷延治癒
- 疲労骨折
- 偽関節

体外衝撃波疼痛装置とは…

欧米では低侵襲ながら有効な治療法としてスポーツ選手を中心に、整形外科領域の腱付着部障害や骨性疾患において使用されている除痛装置です。副作用がほとんどなく、安全な治療法として推奨されています。



当科ではロコモドックを行っています。

骨の健康診断として有効な骨密度と筋肉量を量る装置(腰椎・股関節を測定)を設置しています。下記概要にてロコモドックを行っておりますので、ご希望の患者さんがいましたら当科までご紹介下さい。診断結果は当日医師からご説明の上、結果表をお渡し致します。治療が必要な場合、当科で治療可能です。

実施日 毎月第1・3金曜日 午後2時以降
費用 12,000円(税別)
検査項目 骨塩定量検査(DEXA法)



※検査ベッドでの静止時間は約20分程度

当科では脊椎・脊髄・末梢神経外来を行っています。(整形・脳外)

整形外科と脳神経外科の専門医がタッグを組んで治療にあたります。外来日、対象疾患などは下記をご参照ください。

外来日

【整形外科】

山本直也 ⇒ 水・木・金(隔週)

佐藤 統 ⇒ 火・木・金(隔週)

【脳神経外科】

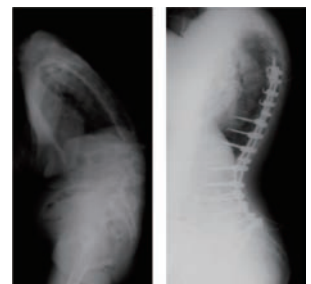
前川達哉 ⇒ 月・金・土

平澤元浩 ⇒ 木(第1・3・5週)

対象疾患

- 椎間板ヘルニアや変形性脊椎症、脊柱管狭窄症など変性疾患
- 成人の脊柱変形矯正
- 小児脊椎脊髄疾患(ダウン症、二分脊椎など)
- 難治性の脊椎圧迫骨折に対する経皮的椎体形成術
- 脊髄腫瘍(原発性、転移性)
- 難治性の腰痛、手足の痛みに対する脊髄刺激療法
- 脊椎脊髄損傷

成人後側彎症



術前

術後

全てのお問い合わせ、ご相談は下記までお願い致します。

整形外科外来 TEL 03-3810-1111 内線 2141 または 2142

当科の診療の特徴

- 泌尿器科腫瘍を中心とした診療
- 最新の医療技術を用いた診療
- 腎移植など腎不全医療

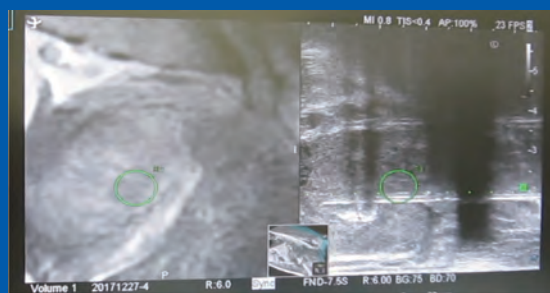
ロボット腎部分
切除術
件数は
全国3位



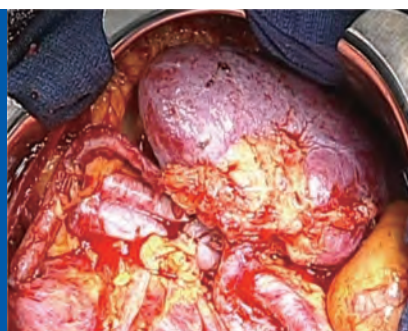
MRI同期超音波
による正確な
前立腺生検

MRI画像

超音波画像



生体腎移植も
2018年11月より開始



広い領域に対応しております。是非ご紹介ください。

■外来診療担当医表

	月	火	水	木	金	土
午前	近藤	小林	近藤	土岐	橘	山下
	土岐		橘	石山/吉野 (隔週)	山下	吉野

赤字：女性医師



産婦人科部長の橋本 和法(ハシモト カズノリ)です。

産婦人科は思春期、出産、更年期など女性の生涯を通じてヘルスケアを支援する診療科です。

1. 周産期診療

荒川、足立、葛飾の区東北部を中心に高度周産期医療機関として、NICUや救急医療科とも協力しハイリスク妊娠や母体搬送にも対応します。また、セミオープンシステムや無痛分娩にも対応します。

2. 婦人科診療

婦人科がん、良性疾患診療、不妊診療、更年期診療など婦人科全般の診療を行います。腹腔鏡、ロボット支援手術などの低侵襲手術に対応します。



腹腔鏡手術



ロボット支援手術



1

センチネルリンパ転移陽性例に対する腋窩郭清省略に取り組んでいます。

- 欧米では、センチネルリンパ節の転移が2個までなら腋窩郭清を省略しても治療成績が変わらない事が証明されました。
日本では、まだ腋窩郭清を行っている施設がほとんどですが、当院では、センチネルリンパ節転移陽性例に対する腋窩郭清省略を行っており、**最先端の治療を提供**していきます。 ※詳細は、ご相談ください。

2

抗癌剤の副作用による脱毛を軽減する頭皮冷却療法を2017年から40例以上実施し臨床経験を積んでいます。

- 乳癌の抗癌剤治療を行うと100%かつらが必要になり、頭皮が露出しますが**頭皮冷却療法**により、著効例(10%)ではかつらが不要となります。脱毛した方も残存する毛髪量が増えるため、治療終了後の再発毛が早くなります。



■外来担当医表

	月	火	水	木	金	土
午前	平野	清水		北野	平野	平野(第1)
	北野	平野		小寺		平野(第2)
	小寺					小寺(第4)
						平野(第5)

※朱色は女性医師です。

**消化管内視鏡検査および治療のための診察は、
地域連携室(03-3810-1112内線3121)から
ご予約できます。**

◎**上部・下部消化管内視鏡検査**は、地域連携室から直接日程の予約ができます。

- 上部消化管内視鏡検査の場合、検査前日の夕食は軽めに、当日は絶食でいらして頂くようご指示ください。
※現在、上部の検査前に新型コロナ感染防止のためPCR検査を施行しております。まずは、診察予約を承りPCR検査施行後、別日に上部消化管内視鏡検査となります。
- 下部消化管内視鏡検査の場合、可能であれば腸管前処置薬の処方をして頂き、腸管をきれいな状態で午後の予約検査に来ていただくようご指示ください。
(腸管前処置の方法は、
東医療センターホームページ⇒地域医療関係者の方へ▶検査科(内視鏡・カプセル内視鏡)⇒右下▶検査の流れ 参照)
- 腸管前処置が困難な場合は、検査科**診察予約**で承ります。
- 消化器疾患でお困りの事があれば何なりとご相談ください。



◎**大腸腫瘍(早期大腸癌も)、胃・食道腫瘍の内視鏡治療およびカプセル内視鏡検査(小腸・大腸)のための診察も、地域連携室から予約できます。**

検査科診察	月	火	水	木	金	土
午前	加藤		加藤	佐藤・下嶋	加藤	佐藤

※詳細は、東医療センターホームページ⇒検査科・光学診療部⇒外来担当表をご覧ください

- 当院では、**大腸腫瘍**に対する**内視鏡的大腸粘膜下層剥離術(ESD)**を年間100症例以上施行し2020年5月現在までに1000例以上施行しております。早期大腸癌の治癒率は、99%以上であり穿孔による手術例は皆無であります。
- 食道・胃腫瘍**の**ESD**も当科にて積極的に施行しており、以前と比べ症例数は大幅に増加しております。その成績も非常に良好です。
- 大腸カプセル内視鏡検査は、大腸疾患が疑われるが、内視鏡検査が癒着等で実施困難な患者さんが適応となっています。是非ご紹介頂けますようお願いいたします。

◎**新型コロナウイルスPCR検査陰性証明外来を設置致しました!**

海外渡航や国内イベント参加等にあたり、当局より新型コロナウイルス PCR 検査結果証明書(陰性証明書)の提出が求められる場合が出て参りました。このことに対応し15歳以上の方に対してPCR検査実施した後、結果証明書の発行を行います。

予約方法・お問い合わせ先⇒03-3810-1112 内線 3072 (平日:月曜日~金曜日 14時~16時)

地域連携室よりお知らせ

初診患者診療予約のご案内

(1) 地域の医療機関様より『地域連携室』にて電話予約を承ります。

～予約から受診までの流れ～

- ① 医療機関様より電話にてご予約を承ります。
 - ・一部診療科を除く⇒※耳鼻咽喉科・精神科・産婦人科
 - ② 予約日確定後「FAX診療申込書」を送信ください。
 - ・ホームページからもダウンロード可能です。
 - ③ 地域連携室より折り返し「予約票」を送信いたします。
 - ・患者さんにお渡しください
 - ④ 当日患者さんは、外来棟1階「初診受付」へお越しください。
 - ・予約票、保険証（医療証）、紹介状（CD-ROM）等をご提出ください。
 - ・診察申込書の記載は不要です。
- ※こちらの科への診察予約は直接、診療科でご予約を受けております。オペレーターに診療科をお申し付けください。

■地域連携室予約専用 電話・FAX番号
電話
03-3810-1112（自動音声）内線3121
03-3810-1111（オペレーター）地域連携室
FAX 03-3893-0772（直通）

■予約受付時間
平 日（月～金） 9時～16時まで
土曜日（第3除く） 9時～11時まで
（祝日・年末年始12/30～1/4・創立記念日
12/5除く）

(2) 紹介状をお持ちの患者さんより『予約センター』にて電話予約を承ります。

～予約から受診までの流れ～

- ① 患者さんより電話にてご予約を承ります。
 - ・当院の診察券をお持ちの場合はお手元にご用意ください。
 - ・一部診療科を除く⇒※耳鼻咽喉科・精神科
- ② 直通電話へかけていただき、封筒（紹介状）の表書きに明記されている「受診される診療科」をお申し付けください。
- ③ 当日患者さんは、外来棟1階「初診受付」へお越しください。
 - ・予め電話で予約をしている旨をお申し出ください。
 - ・診察申込書をご記入ください。（予めホームページからのダウンロードも可能です。）
 - ・保険証（医療証）、紹介状（CD-ROM）等と一緒に提出ください。

■東医療センター予約専用電話番号
電話 03-6807-6360（直通）

■予約受付時間
平 日（月～金） 9時～16時30分まで
土曜日（第3除く） 9時～12時30分まで
（祝日・年末年始12/30～1/4・創立記念日
12/5除く）

『連携担当医』制度のお知らせ

平成26年3月より開始しております。

『連携担当医』制度とは、病診連携の強化を目的とし、医療機関の先生からのお電話を直接診療科の医師へお繋ぎするシステムとなっております。これによりスムーズなご対応ができるようになりました。

連絡方法： 代表電話 03-3810-1111 オペレーターに「〇〇科の『連携担当医』へ」とお伝え下さい。

対応時間： 平日（月～金）9時～16時30分 土曜日9時～12時

（第3土曜日、祝日、年末年始12/30～1/4、創立記念日12/5は従来通り当直対応）

対応診療： 内科、小児科、精神科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科
呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科